



有秋大地

主催事業「災害に備えて」



講師は危機管理課防災担当の石本龍一(主幹)

2022年6月19日(日)有秋公民館体育室にて、有秋地区区町会長会の後援による主催事業「災害に備えて」を新任町会長をはじめ各種団体の皆さん29名出席の下、危機管理課から講師を招き開催しました。



★ワンタッチパーティションの設置状況

この講座では、有秋地区防災計画策定の必要性と「防災マップ」で有秋地区の危険個所の確認や、災害が発生した場合の対応について学び、「自助」「近助」「共助」が大切であることを再確認する講座でした。

講座の様子→

参加者29名



★段ボールベットの設置状況

講座ご紹介

有秋公民館主催の講座をご紹介します。年間の講座と日程は「生涯学習ガイドブック」「ホームページ」または有秋公民館窓口配布のものをご覧ください。ご興味のあるものが見つかりましたら、お問い合わせください。

スマホ教室(新規講座)

C.7月4日(月) D.7月5日(火)



携帯電話から通話、カメラ、SNS、スマホ決済などと機能が充実したスマホへと移行し、所持率も8割を超えています。

しかし、進化が早く機能を使いこなせないのが現状では？そんな悩みを少しでも解決できたらと主催事業では「スマホ教室」A.スマホ入門、B.スマホでLINE、C.スマホで決済、D.オンライン交流、4コースに分けて学びます。

※A、Bは6月に開催しました

親子でクッキング(夏・冬)

7月17日(日)・12月11日(日)



現代社会では、時間に追われ楽しく料理する時間が持たなくなってきています。そこで、親子で時間を共有し、楽しく料理に取り組み、料理の基本、手順、技を学ぶ「親子でクッキング」を企画しました。親子の団らん、家庭の味の追求へとつながってくれればと思います。

*対象…小4～中3の子と保護者

【夏のメニュー】

- ふっくらジューシーハンバーグ
- 夏野菜のサラダ 他

サマーコンサート2022

7月15日(金) (*要予約)



2013年から行なっている「七夕コンサート」。10回目を迎える今年、新たに「サマーコンサート」として開催いたします。昨年はコロナ禍での開催にも関わらず、多くの方々にご参加頂き、演奏を楽しんで頂きました。今年も皆様のご協力のもと十分な感染対策を行い、ご参加をお待ちしております。

【曲目】

- アンダー・ザ・シー
- 風になりたい 他

ベビーマッサージ(春・秋)

〈春〉4月24日(日)～3回

〈秋〉9月17日(土)～3回



愛情いっぱいの手でマッサージされることは、赤ちゃんにとっておっぱいを飲むときと同じように、何よりの栄養です。心も体も免疫力を増し、健やかな成長を促します。

チャイルドケア・ベビーマッサージアドバイザーの資格を持つ講師がベビーマッサージ、育児相談の他、産後のケアについてのアドバイス、体操も行います。

*対象…3～8カ月児と母親

有秋公民館主催事業のご案内

※主催申し込みは**各月5日 8:30** から
電話または窓口で受付開始します
(シリーズのものは、すべての日程にご参加
いただける方が対象となります)

7月募集の主催事業

・感想文を書こう (3回シリーズ)【課題図書に限る】

【開催】7/25(月)・28(木)、8/2(火)

【時間】9:30～11:30

【内容】読書感想文の書き方を知り
仕上げる

【募集】小学4年～6年12名

【費用】無料



・よるの昆虫観察

【開催】7/29(金)(雨天時7/30)

【時間】18:45～20:30

【内容】地域にすむセミの羽化を
観察

【募集】小学生と保護者 30名

【費用】無料



・親子工場見学会…抽選

【開催】8/4(木)

【時間】9:00～16:30

【内容】親子で社会科見学

【募集】小学生と保護者 30名(幼児不可)

【費用】バス研修実費

・親子パン作り教室

【開催】8/21(日)

【時間】9:00～13:00

【内容】親子でパン作りに挑戦!!
パンが仕上がるまでの工程を
学ぶ

【募集】小学生と保護者 8組

【費用】I組800円



・パソコン教室 (3回シリーズ)…有秋中学校(会場)

【開催】8/23・24・25(火・水・木)

【時間】13:30～15:30

【内容】パソコンの基本操作、最新の
word活用方法などを学ぶ

【募集】16名

【費用】100円



初心者
向け



7月募集のご案内→

8月募集の主催事業

・おとなの古典 (3回シリーズ)

【開催】9/2・9・16(毎回金)

【時間】10:00～11:30

【内容】出雲神話を読み解き時代背景や
当時の人々の思考や感情に触れる

【募集】20名

【費用】無料



・シンテックス (4回シリーズ)

【開催】9/6・13・20・27(毎回火)

【時間】18:00～19:30

【内容】音楽に合わせて有酸素運動と
骨盤調整&エアロビクス

【募集】成人女性 7名

【費用】無料



・さき織りでバッグ作り(5回シリーズ)…抽選

【開催】9/①5(月)・②6(火)

③15・④29、⑤10/6(各木)

【時間】①② 9:30～15:30

③④⑤ 9:30～11:30

【内容】さき織で織った布を使って
バッグを作る

【募集】10名 【費用】3,000円



・ベビーマッサージ〈秋〉(3回シリーズ)

【開催】9/17(土)、10/25(火)、11/8(火)

★9/17は父親も参加可

【時間】10:00～11:30

【内容】マッサージで親子のふれあい

【募集】母子 5組 3ヶ月～8ヶ月

【費用】1組500円



9月募集の主催事業

・ストレッチ体操 〈秋〉 (5回シリーズ)

【開催】9/28、10/5・12・19・26(毎回水)

【時間】13:30～15:30

【内容】筋肉と関節の伸張運動を通
して、健康増進を図る

【募集】30名

【費用】無料



・市原の郷土料理…抽選

【開催】10/2(日)

【時間】13:00～16:00

【内容】地域の食材を生かした伝統
料理

【募集】12名

【費用】1,500円



『こんにちは。図書室です♪』

おすすめ本



ふしぎな図書館と
魔王グライモン
ストーリーマスターズ 1

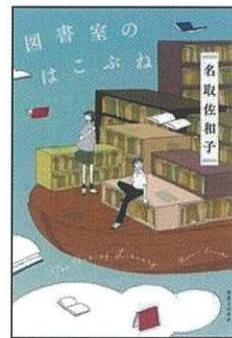
著者 廣嶋 玲子
イラスト 江口 夏実
出版社 講談社

「想像力がない人間は、それがわからない。なぐられた相手の痛みを思い浮かべられないし、なぐったら自分がかかるかもしれないということすら考えられない。そんな人間が増えたら、世の中はどうなると思う？」 (本文より)

魔王によって歪められた世界の名作を元に戻すために、時にピンチになりながらも宗介は奮闘します。

宗介は自分で考えて、物語に欠けたものを探していきます。

名作とよばれる物語に触れるきっかけや、想像力の大切さに気付かされる一冊です。



図書室のはこぶね

著者 名取 佐和子
出版社 実業之日本社

「立場の数だけ正義があり、正解はいつも遠い。」 (本文より)

ケストナーの「飛ぶ教室」に絡めた青春ミステリー。10年越しの方舟計画は成功するのか？

作中紹介されている本は、どれも手に取ってみたいです。また「本ソムリエ機能付き検索機」が本当にあったら…と、きっと考えてしまうはず。(文責T)

《小中学生の皆さま・保護者の皆さまへ》

課題図書は例年通り7/1(金)～8/31(水)の期間、貸出・予約に制限があります。

図書室もしくは中央図書館のホームページにてご確認ください。

共催事業【7月～9月】
有秋地区社会福祉協議会

【※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合もあります】

・健康講話・健康体操へ参加しませんか！



【開催】7/7・9/1(木) 健康講話・健康体操
※8月はお休みです【講話は月で内容が変わります】

【時間】10:00～1時間程度
【場所】有秋公民館 体育室
【対象】65歳以上・在宅の心身障がい者 障がい児の方
子育て家庭の保護者及び未就学児



5/12(木)
健康体操の様子

【参加費】100円
※上履き・タオルをご持参ください

・子育て会…直接会場
【開催】7/21, 9/15(木)
※8月はお休みです。
【場所】有秋公民館 体育室
【時間】10:30～12:00【問い合わせ先】
【対象】0歳から3歳 アネッサ 姉崎保健福祉センター

・ちびっこひろば…月曜日
7・8・9月はありません。

【問い合わせ先】
0436-62-8601 富樫

サークル紹介 墨樹会



書道は仏教とともに飛鳥時代、奈良時代にかけて中国から日本に伝わったとされています。

書道の魅力は人との交流の場になり、公民館祭や発表会などで自分の作品を披露することで練習に取り組んでいます。

現在大久保樹心先生ご指導の下活動しています。

活動日：毎月第2・第4土曜日
9時から11時まで。
問い合わせ先：有秋公民館
☎0436-66-0121

体験、見学OK
会員募集中！！

おはなし会

【開催】7/9, 9/10(土)
【時間】10:00～10:30
【対象】1歳以上
※直接会場(視聴覚室)





シリーズ

有秋の里を歩く

— その12 女人達の祈りを聞く —

鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠



前回、ご紹介いたしました青面金剛神を刻んだ庚申塔はいかにも男中心の庚申講で祀られた、猛々しい表情を持つ男達の神仏でした。その一方で女性中心の講が存在していました。子安講はそうした女人講の代表格です。安産と子供の健やかな成長を主に祈願する講であり、今も講として健在の地域があります。そこで祀られるのは地藏や如意輪観音、木花咲耶姫（コノハナサクヤヒメ：子安神社の祭神）、月読命（ツクヨミノミコト：月を信仰の対象としており、仏教ではもっぱら月を如意輪観音として、神道では月読命として祀っていた）。他に子安荒神、子安稻荷、子安弘法など地域によっては様々な信仰対象が存在していました。いずれにせよ女人講らしく、子安の神仏の表情はそのどれもが穏やかで微笑ましいものばかりです。今回は女人達が祀った心優しき神仏の幾つかをご紹介いたします。

不入斗薬王寺子安地藏はこのシリーズの三回目で紹介済みなので今回は同じ不入斗の子安神社を最初にご紹介いたします。



不入斗子安神社の子安神：天保6年＝1835

神社に祀られているので子安神としておきますが、宝冠を被り、蓮華を手に持つ姿からすれば観音と思われる。ただし江戸時代は神仏習合が進み、神と仏とを厳密には区分しない状況が続きますので、ここでは祀られた場所柄、子安神としておきましょう。青や黒の彩色は最近のものです。左手に赤子を抱いた、いかにも円満で優しいお顔は慈悲深き母親そのもの。

次は喜多神社の子安神（文政9年＝1826）。あたかも母親が愛しい我が子をひしと抱きしめている、子煩悩な人の親そのもののお姿。きわめて素朴な造形ですが、だからこそストレートに母親の情愛がこちらに迫ってまいります。堂内に大切に祀られていることの多いハートフルな子安系石造物の中でも、このお像は別格の佇まい。子を思う親の熱い思いが熱湯のようにたぎり、湯気を立てて狭い堂内からどっとあふれ出てくる・・・お堂の扉を開けた刹那そんな衝撃を受け、思わず声をあげてしまいました。



子安講と並ぶ女人講の代表格が月待ち講。江戸時代、男性の日待ち講（巳待ちなど特定の日に集まって飲

食を伴う宗教的儀礼が行われていました）に対して女性が主体となる月待ち講がありました。十九夜講の場合、正月の20日、2月19日に行われることが多く、婦人ばかりが当番の家に集まって夜食を共にし、十九夜念仏を唱えて子授け、安産や子供の健やかな成長などを祈願していました。十九夜は「寝待ち月」などともいい、月の出は夜9時頃になります。夜食を食べてから遅い月の出を待って夜半まで祈願が行われたのでしょうか。その際に女同士で出産子育てなどの情報交換や雑談に興じる時間もあったようです。

今津朝山能蔵院の十九夜塔（正徳5年＝1715）は側面に六地藏が彫り出されている市内では珍しい石塔です。ここで注目されるのは石塔の下部に大勢の女性の名前が記されている箇所。当時、女性の名前はみな仮名書きでした。



おみの、おたん、おらん・・・およそ300年前、月待ち講に集った女性達の賑やかに談笑している楽しげな様子が鮮やかに目に浮かんでくるようです。

有秋公民館指定管理者運営委員会からのお知らせ 令和4年度 指定管理者運営委員の皆様です。

- | | |
|------------|--------------|
| ・会長 入島 久雄 | ・会計 藤田 富紀子 |
| ・副会長 宮本 民男 | ・監事 島崎 勝一 |
| ・理事 杉原 義一 | ・監事 越智 邦代 |
| ・理事 山本 知子 | ・委員 齋藤 友樹 |
| ・理事 大沼 一郎 | ・委員 坂本 美穂(新) |
| ・理事 星野 勝弘 | ・委員 今石 寿恵(新) |
| ・理事 柴川 恭子 | ・委員 猿渡 加啓(新) |
| ・会計 矢城 達郎 | ・委員 三橋 晃子(新) |

有秋公民館からのお知らせ

- ★ 7/15(金)開催七夕コンサート(マリンバの調べ)がサマーコンサートに名称変更になりました。
- ★ 第40回有秋公民館祭は10/9(日)開催を予定しています。
【コロナ感染状況で変更・中止等もあります】
- ★ 7/18(日)は定期清掃の為臨時休館となります。
- ★ 図書室よりお知らせ
7/29(金)・8/31(水)・9/30(金)
図書整理日のため休室いたします。



QRコード